



三洲建設

三角町の国道、通学路を清掃

三洲建設（宇城市三角町波多2886ノ9、吉田洋平社長）は25日、三角町の国道266号と市道石打ダム線の清掃活動に取り組んだ。

県のロード・クリーン・ボランティアに加え、地域の子ども達も安全に登校できるように、通学路となっている市道石打ダム線で活動を展開。社員約30人が参加し、道路脇に生い茂った樹木の伐採、堆積土砂の撤去、ごみの回収などに汗を流した。

同社は、地域の防災・減災に向けた取り組みとして、清掃等の社会貢献活動を続けている。吉田社長は「心を込めて作業し、業界のイメージアップにも繋げていきたい」と話していた。